

大庭小学校 第2学年学年経営案

●学年のキャッチフレーズ・合言葉・スローガン

ジャンプ! 「本気」「元気」「えがお」

～なんでもチャレンジ! 元気いっぱい! やさしい心～

●つきたい力の具体像と学年経営の取組

	自分で考え表現する力 ^知	自分も人も大切にできる力 ^情	がんばりぬく力 ^意
学習	○自分の考えを自信をもって表現できる。 ・自分の考えをもったり、伝えたりする場を大切にする。 (個人・ペア・グループ・書く) ・気づきやつぶやきを大切に、課題解決へとつなげる授業づくりを工夫する。 ○基礎基本と学習ルールの定着 ・「読む」「書く」「計算」など、基礎基本となる学習を繰り返し扱い、学力の定着をめざす。 ・掲示物等を活用し、学習ルールを身につける。(話し方、聞き方、学習用具の準備等)	○人の話を目・耳・心で聴くことができる。 ・話を聴くことの大切さ(相手を大切にすること)を伝え、意識づける。 ・話し手の意見を受け止めたり、反応したりする姿を認め励ます。 ○誰とでも協力して学習できる。 ・ペアやグループなど、少人数で自分の考えを伝え合う場を設定し、多様な考えにふれることができるようにする。	○何でも自分からチャレンジできる。 ・がんばれば実現できそうな自己目標(学習)の設定を促す。 ・目標達成に向け、努力する取組の過程を認め、励ます。 ・がんばりの足跡を掲示したり紹介したりする場を設け、自分や友達のよさや成長を感じられるようにする。
生活	○気持ちのよいふるまい(あいさつ、言葉遣い、行動)が分かり、実行できる。 ・よいモデルを示したり、望ましいふるまいを紹介したりして意識づける。 ・自分で考えて行動する場(当番や係活動)をつくる。	○自分や友達のよさが分かり、温かく接することができる。 ・一人一人のよさを見つけて伝えることで、自分や友達のもち味に気づき、温かい関わりを築いていけるようにする。 ・「失敗は成功のもと」をベースとした指導を行い、子ども同士のトラブル発生時は橋渡し役となり、自力解決ができるよう見守る。	○目標やめあてをもって生活することができる。 ・がんばったことや自分たちですすんでできたことなどを認めたり、励ましたりしながら自立した生活を送ることができるようにする。 ・係や当番活動など責任をもって自分の仕事をやり遂げられるよう声をかけ、励ます。

●学年担任制の取組

☐ 授業交換(ゆるやかな教科担任制)

☐ ローテーション道徳

☐ 学習進度や学習方法で集団を作る学習

☐ 学年全体での自由進度学習

☒ 朝の会・帰りの会・給食などのローテーション

☒ 習熟度別・学習スタイル別などの学習

☐ その他()

●学習サポーターの活用

○ 2 学期 10月ごろ 算数 かけ算九九 暗唱・検定